

〈J A F 公認 準国内競技 初中級者向〉

2018 J M R C 関東 群馬ラリーシリーズ 第 4 戦

第 6 4 回
チーム *i f*
山岳ラリー

特別規則書

2018 年 9 月 22 日 (土) ~ 23 日 (日)

主催：オートスポーツクラブ・チームイフ (TEAM *i f*)

後援：群馬県吾妻郡嬭恋村

協力：J M R C 群馬ラリー一部会

J M R C 埼玉ラリー一部会

東海大学嬭恋高原研修センター

シリーズ協賛

(株)キャロッセ

(有)カーステーション・マルシェ

BICC Rally of Tsumagoi

ペトロナス

(株)井出工業

(株)千明自動車

群馬庚申園(株)

ウルトジャパン株式会社

シリーズ協力

久野モータース 山岳救助隊

公示

本競技会は、日本自動車連盟（JAF）の公認の基にFIA国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAF（日本自動車連盟）の国内競技規則、ラリー競技開催規定、JMRCラリーシリーズ関東地域統一規則書及び本競技会特別規則に従って開催される。

第1条. 競技会の名称及び格

名称：2018JMRC 関東 群馬ラリーシリーズ第4戦
第64回 チーム i f 山岳ラリー
格式：準国内（D）

第2条. 競技種目

四輪自動車による初中級者向けタイムラリー
（タイムトライアルを含む第2種アペレージラリー）

第3条. オーガナイザー

オートスポーツクラブ・チームイフ（チーム i f）
〒374-0071 群馬県館林市下早川田町 1071
代表：篠原悦男
Tel0276-74-2356

第4条. 開催日及び開催場所

開催日：2018年9月22日（土）～23日（日）
開催場所：群馬県内 180Km
（舗装路でのSS約30Km予定）

第5条. 申込期日

2018年9月3日（月）～9月13日（木）
（期間内に必着のこと）

第6条. 参加申込先及び大会事務局

参加申込先&問合せ先（現金書留のみとする）
〒374-0071 群馬県館林市下早川田町1071
第64回チーム i f 山岳ラリー事務局
篠原 悦男
Tel0276-74-2356（19時～22時）
Fax0276-72-7243
携帯090-8941-0981（9時～22時）
Eメール fwhw5937@mb.infoweb.ne.jp

第7条. 大会役員

大会名誉会長 熊川 栄 嬭恋村長
大会会長 篠原 悦男
審査委員長 木暮 徹也様（イキワシ）
審査委員 片貝 努 様（あさま隼）
組織委員長 篠原 悦男
組織委員 高桑 春雄（MOSCO）、西窪 良行（浅間MSC）、福岡 誠士
事務局長 篠原 悦男
事務局員 福岡 誠士 丸山 恵利

第8条. 競技役員

競技長 佐藤 史彦
副競技長 福岡 誠士
コース委員長 竹内 源樹
副コース委員長 中村 修
計時委員長 福岡 誠士
副計時委員長 山口 竜也
技術委員長 浅井 恵二
副技術委員長 佐藤 史彦
パドック委員長 高田 透
副パドック委員長 井上 良
救急委員長 丸山 恵利（看護士）
救急委員 塩原 英俊（救急救命士）

第9条. 競技種類

ラリー競技開催規定に従った
『第2種アペレージラリー』
（スペシャルステージ区間は舗装路面）

第10条. 参加料及び保険

- a. 参加料は1台につき 40,000円
（22日宿泊2名分、23日の朝食2名分
レッキ代、事務数料2,000円を含む）
但し、JMRC未加入の場合は参加者1名につき1000円増額となる
- b. 保険：対人2,000万円、対物200万円、搭乗者1,000万円以上の
ラリーに有効な保険に加入し、その写しを申込書と共に提出すること。
（参加受領後に保険に加入する場合は当日までに証明できる書類を事務局に提出すること。）
本競技会にて用意した保険に加入するものは、別紙申込書に記入し、保険料を添えて申し込むこと。
- * 締切日を過ぎた場合は加入できません。
 - * 搭乗者にはJMRC見舞金制度およびJMRCスポーツ安全保険も可とする。
 - * JMRC関東ラリー共済も可（各自の責任で加入のこと）

第11条. アシスト行為

サービスカー・サービス員の申込は所定の用紙にて申込むこと。
サービスカー及びサービス登録料 無料
サービスカーは各チーム1台までとする。
（登録のない車両はサービスエリアに入場できない。必ずサービス
申込を行うこと）

第12条. タイムスケジュール

- a. 集合場所 東海大学嬭恋高原研修センター
（群馬県吾妻郡嬭恋村内）
- b. 受付 22日 12時30分～13時20分
c. 車検 12時40分～13時40分
d. ドライバーズブリーフィング 14時00分～
e. スタート 15時01分～（1号車）

第14条. 参加車両（関東地域統一規則書に追記）

- * 排気管及びマフラーについては国交省の車検合格時の物を使用する事。
音量はノーマル車両と同等以下とすること。
（地域住民の方より苦情が出ております、ご理解願います。）
（簡易音量測定し排気音量の大きな車は出走拒否する場合もある）

第15条. クラス区分（関東地域統一規則書に追記）

Aクラス：排気量1500ccを含み1500ccまでの車両
Bクラス：排気量1500ccを超え3000ccを含み3000ccまでの車両
Cクラス：3000ccを超える車両
チャレンジクラス：排気量区分なし（一般ラジアルタイヤ可）

第24条. 賞典（関東地域統一規則書に追記）

Aクラス：優勝～3位 JAFメダル、トロフィー、副賞
4位～6位 トロフィー、副賞
Bクラス：優勝～3位 JAFメダル、トロフィー、副賞
4位～6位 トロフィー、副賞
Cクラス：優勝～3位 JAFメダル、トロフィー、副賞
4位～6位 トロフィー、副賞
その他、特別賞を設ける場合がある。
但し、各部門とも参加台数の30%以内とする。

第33条. 減点（関東地域統一規則書に追記）

- a. 同点の場合は次の順で優劣を決定する。
- ① SS区間の減点の少ないもの
 - ② SS1の減点の少ないもの
（SS1が同点の場合SS2以降順に送って優劣を決める）
 - ③ 競技審査委員会の決定による
（決定方法は公に発表される）
- b. 分計時区間で減点は1分につき10点とする。
c. フライングスタートは1秒につき10点とする。

- * 競技コースの下見（レッキ）の料金は参加料に含まれます。
レッキ受付8時00分～（予定）東海大学嬭恋高原研修センターにて
- * レッキの参加は任意とします。
- * 公道での練習走行は一切禁止とする。
（地域住民の方より苦情が出ております。）
- * 申込は書類・現金を添えて現金書留とすること。

第64回チーム i f 山岳ラリー組織委員会

Aクラスのタイヤについて

シリーズ規則書に対し下記を追記する。
下記の3銘柄に限りラジアルタイヤの使用を認める

1. ダンロップタイヤ DIREZZA ZIII
2. ヨコハマタイヤ ADVAN NEOVA
3. プリヂェンタイヤ POTENZA RE-71R